

財政事情の公表

地方自治法第243条の3第1項及び吉富町財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、令和4年度決算及び令和5年度上半期の財政事情を別紙のとおり公表します。

令和5年10月31日

吉富町長 花 畑 明

公表内容

- 令和4年度一般会計決算の状況
- 令和5年度一般会計予算の執行状況
- 財産の状況
- 地方債及び一時借入金の状況
- 特別会計予算の状況（令和4年度決算・令和5年度予算執行状況）

1. 令和4年度一般会計決算の状況

(1) 総括

決算額及び前年度比は、下記のとおりです。

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度 (参考)	対前年度比
歳入総額	4,159,555	4,349,896	▲ 4.4
歳出総額	3,856,471	4,103,981	▲ 6.0
歳入歳出差引額(A)	303,084	245,915	23.2
翌年度へ繰越すべき財源(B)	163,084	28,171	478.9
実質収支(A) - (B)	140,000	217,744	▲ 35.7

(2) 歳入の状況

前年度比189,231千円の大幅減となりましたが、給付金事業の減額が主な理由で、町税やふるさと納税、施設の使用料といった自主財源は増額となりました。また、80周年記念事業に前年度積立をした地域振興基金を活用する等、基金の有効活用も行うことができました。今後も、ふるさと納税の推進を主とした歳入確保の取組や、人口増による地方税の増額、受益者負担の見直し等を通し、安定的かつ継続的な自主財源の確保に継続して努めます。

(単位:千円、%)

科目	令和4年度	令和3年度 (参考)	対前年度 増減率	用語説明
町税	784,787	774,256	1.4	皆さんが町に支払った税金【町民税(個人・法人)、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など】
地方譲与税	22,643	22,826	▲ 0.8	皆さんが国に支払った税金の一部が町の道路延長や面積に応じて町に分配される【地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税など】
利子割交付金	204	393	▲ 48.1	貯金利子に課税される県民税の一部が個人県民税額の割合に応じて町に分配される
配当割交付金	3,296	3,967	▲ 16.9	上場株式などの配当等に課税される県民税の一部が個人県民税額の割合に応じて町に分配される
株式等譲渡所得割交付金	2,727	4,629	▲ 41.1	株式等譲渡所得等に課税される県民税の一部が個人県民税額の割合に応じて町に分配される
法人事業税交付金	12,675	10,150	24.9	県が徴収する法人事業税の一部が法人税割額に応じて町に配分される
地方消費税交付金	156,786	151,276	3.6	地方消費税として課税される県民税の一部が一定の基準によって町に分配される
環境性能割交付金	3,350	2,822	18.7	自動車取得の際に支払った環境性能割が市町村の道路延長や面積に応じて町に分配される
地方特例交付金	7,081	18,326	▲ 61.4	国の方針による減税で減収となった町税の一部を補てんするために国から町へ分配される
地方交付税	1,457,882	1,391,884	4.7	『普通交付税』・・・所得税、法人税などの国税、法定5税を財源に、全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から町へ分配される 『特別交付税』・・・その年の災害など特殊な事情で国から町へ分配される
交通安全対策特別交付金	617	770	▲ 19.9	交通違反の反則金を財源に、道路照明灯、カーブミラーなどの道路交通安全施設を作るために国から町へ分配される
分担金及び負担金	60,146	59,979	0.3	皆さんがサービスを利用するときに支払ったお金【保育所保育料、健診負担金など】
使用料及び手数料	44,297	42,068	5.3	証明書発行時の手数料や町施設を利用したときの利用料など【住民票等の発行手数料、町営住宅家賃、公共施設使用料など】
国庫支出金	750,372	893,631	▲ 16.0	町が行う特定の公共サービスに必要なお金の一部あるいは全部について、国から町に交付されるお金
県支出金	217,258	220,524	▲ 1.5	町が行う特定の公共サービスに必要なお金の一部あるいは全部について、県から町に交付されるお金
財産収入	5,167	8,176	▲ 36.8	町の定期預金(基金)の利子や町有地の貸付け、売払いで得た収入
寄附金	68,251	24,397	179.8	町への寄附金
繰入金	183,598	173,558	5.8	町の定期預金(基金)を取り崩したお金

繰越金	135,916	113,916	19.3	前年度からの繰越事業の財源として繰り越されたお金と前年度決算で残ったお金
諸収入	45,397	60,700	▲ 25.2	他の収入科目に含まれない収入 【延滞金、預金利子、貸付金元利収入、雑入】
町債	197,105	371,648	▲ 47.0	町の借入金で、町が事業などをする際にその財源として国や金融機関などから借りるお金
合計	4,159,555	4,349,896	▲ 4.4	

(3) 歳出の状況

①科目別内訳

歳出に占める割合が高い主な事業について、総務費は各種イベント（地方創生加速化イベント：9,988千円、海岸再生プロジェクト：11,431千円、80周年記念事業：15,121千円）、民生費は補助金・給付金事業（保育所施設整備費補助金：31,495千円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用した給付金：44,233千円）、土木費はかわまちづくり事業（51,603千円）の増となっています。

また、対前年度比で減額しているものは総務費の基金積立（△77,911千円）、民生費の給付金事業（△135,146千円）農業水産業費の漁港改修工事費（△95,129千円）、消防費の防災行政無線工事費（△57,305千円）等です。

（単位：千円、％）

科目	令和4年度	令和3年度 （参考）	対前年度 増減率	用語説明
議会費	55,587	56,723	▲ 2.0	議員報酬等議会の活動に要する経費
総務費	666,276	745,315	▲ 10.6	庁舎の維持管理や町有地などの財産管理、戸籍、選挙、統計、徴税等に関する経費
民生費	1,284,138	1,441,674	▲ 10.9	社会福祉や高齢者、障害者、保育園、児童福祉等に関する経費
衛生費	352,056	278,536	26.4	保健衛生や環境衛生、し尿処理場、清掃施設などの運営や、水道施設への補助などに関する経費
労働費	5	3	0.0	失業対策事業に関する経費
農林水産業費	41,715	131,961	▲ 68.4	農業や漁業の振興を図るための支援や、生産基盤などの整備に関する経費
商工費	89,105	19,153	365.2	商業や工業の振興に関する経費
土木費	618,934	729,849	▲ 15.2	道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
消防費	121,427	112,432	8.0	消防や火災予防などの災害対策のための経費
教育費	308,633	292,238	5.6	教育委員会、小中学校教育、社会教育、スポーツ振興などに関する経費
公債費	318,593	296,095	7.6	国や金融機関から借りたお金の元金、利子の返済金
諸支出金	2	2	0.0	他の支出科目に含まれない支出
災害復旧費	0	0	0.0	洪水、暴風、地震その他の災害によって被害を受けた施設等を原形に復旧するための経費
合計	3,856,471	4,103,981	▲ 6.0	

②性質別内訳

義務的経費は5.1%の減となっていますが、給付金事業の減による扶助費の減が影響しており、経常的な経費はどの経費も増額しています。

投資的経費は橋・道路整備、漁港改修事業が減となったことにより、285,458千円の大幅な減額となりました。

その他大きな変動としてイベント事業等による物件費の増額（+133,738千円）、応援商品券事業等による補助費の増額（+78,282千円）となっています。積立金は前年度の特種要因の積立が無くなったことで減額（△76,106千円）となりました。

（単位：千円、％）

性質別	令和4年度	令和3年度 （参考）	対前年度 増減率	用語説明
義務的経費	1,681,161	1,771,004	▲ 5.1	
人件費	644,928	649,549	▲ 0.7	職員の給料や手当、各種委員報酬などの経費
扶助費	717,640	825,360	▲ 13.1	子育て支援など社会保障に関する経費
公債費	318,593	296,095	7.6	町の借入金返済のための経費

投資的経費	290,275	575,733	▲ 49.6	
普通建設事業費	290,275	575,733	▲ 49.6	道路、学校、公共施設などの整備、改修等に関する経費
災害復旧費	0	0	0.0	災害によって被害を受けた施設を原状に復旧するための経費
その他経費	1,885,035	1,757,244	7.3	
物件費	641,814	508,077	26.3	光熱水費、消耗品、施設・機械等の保守管理などに関する経費
維持補修費	6,688	9,839	▲ 32.0	公共施設等の効用維持のために要する経費
補助費等	792,265	713,983	11.0	町からの補助金、一部事務組合への負担金に関する経費
積立金	164,994	241,100	▲ 31.6	基金への積立金
投資及び出資金	100	200	0.0	公益上の必要性による株式、債券等の取得や、他団体・他会計への出資に要する経費
繰出金	279,174	284,045	▲ 1.7	他会計に支出する経費
合 計	3,856,471	4,103,981	▲ 6.0	

(4) 経常収支比率、実質公債費比率の状況（財政構造の弾力性）

①経常収支比率 85.3%（対前年度比+4.5%）

経常収支比率は、毎年入ってくるお金（町税や地方交付税など）が、毎年経常的に出ていくお金（人件費、公債費など）に、どれぐらい使われているのかを示す割合です。

この比率が高くなるほど、町が自由に使えるお金が少なくなり、住民サービスが低下してしまいます。

令和4年度は経常収支比率が85.3%で、標準の範囲内であり、県内平均90.4%に比べて良好です。

②実質公債費比率 8.4%（対前年度比+0.4%）

実質公債費比率は、収入に対して、借入金返済の費用がどのぐらいあるのかを示す割合です。

この数値が高くなるほど、住民サービスに振り分けるお金が減ることとなります。

令和4年度は8.4%で、危険水準とされる25%を大幅に下回り、良好です。

③将来負担比率 0.0%（対前年度比△2.6%）

将来負担比率は、借金の返済や将来負担しなければいけないお金（職員の退職金など）が、今後見込まれる収入に対してどのぐらい上回っているのかを示す割合です。

この数値が高くなるほど、町の財政が、将来圧迫される可能性が高くなります。

令和4年度は0.0%で、危険水準とされる350%を大幅に下回り、良好です。

(5) 地方債の状況

地方債の年度末残高は、3,388,626千円となり、前年度に比べ110,746千円の減額となりました。

施設整備などのハード事業を減らしたことで、前年度から残高を減らすことができました。

※地方債年度末現在高の推移

（単位：千円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
臨時財政対策債	1,508,107	1,476,082	1,438,218	1,426,184	1,331,176
その他の地方債	1,854,739	1,914,408	1,973,864	2,073,188	2,057,450
合計	3,362,846	3,390,490	3,412,082	3,499,372	3,388,626

（臨時財政対策債については、後年度に国から返済のための財源が100%手当てされます。その他の地方債の多くも返済の財源が国から一部手当てされるものをできるだけ活用しています。）

(6) 基金の状況

町の貯金である基金の残高は、2,737,672千円となり、前年度末に比べ91,740千円の増額です。

大きな取崩しはなく、前年度の剰余金の一部を積み立てたため、前年度から残高を増やすことができました。

※基金の年度末現在高の推移

（単位：千円）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
財政調整基金	1,058,083	1,063,181	1,223,662	1,324,276	1,436,753
減債基金	350,371	350,493	350,596	381,168	381,143
その他基金	935,634	900,173	903,660	940,488	919,776
合計	2,344,088	2,313,847	2,477,918	2,645,932	2,737,672

(7) まとめ

令和4年度は80周年事業をはじめ、1人1万円のよしみ応援商品券や給食費の助成（小学校全額、中学校半額）、省エネ家電の買い換えを支援するよしみ「エコまち」プロジェクトなど、町民の皆様の生活を応援する様々な取組みを進めました。

歳入面において、総額としては対前年度比で減収となりましたが、自主財源が増えたことや町債が減ったことなど、全体としては良好な財政状況を維持できました。

今後も自主財源を確保するため、返礼品を伴うふるさと納税の推進を図り、引き続き特産品の開発など、寄附金額を増額させる取組みを行います。

また、歳出ではよしみ応援商品券の発行など各種事業を積極的に行いながらも、ハード事業の事業量を抑えることで、結果、歳入が歳出を大きく上回り、財政調整基金の取崩しを行わない運営を3年連続で達成できました。

健全な運営ができていますが、令和5年度以降も地方債残高や義務的経費の減額を達成し、今後見込まれている施設の老朽化による改修・更新への対応を見据えておかなければなりません。

引き続き安定した財政を継続・維持できるよう、収支のバランスが取れた計画的な財政運営に努めて参ります。

2. 令和5年度一般会計予算の執行状況（9月末現在）

【歳入】

【歳出】

（単位：千円）

款 別	現計予算額	収入済額	款 別	現計予算額	支出済額
町 税	731,175	463,430	議 会 費	58,457	29,144
地 方 譲 与 税	20,682	6,459	総 務 費	707,141	221,735
利 子 付 割 金	200	80	民 生 費	1,449,073	574,358
配 当 付 割 金	1,600	725	衛 生 費	344,301	162,052
株 式 等 譲 渡 金 所 得 割 交 付	1,000	0	労 働 費	5	0
法 人 事 業 税 金	10,000	6,334	農 林 水 産 業 費	60,309	12,809
地 方 消 費 税 金	138,000	86,490	商 工 費	21,293	16,943
環 境 性 能 割 金	3,000	1,288	土 木 費	547,311	183,702
地 方 特 例 金	5,000	7,424	消 防 費	125,686	95,252
地 方 交 付 税	1,220,000	1,017,244	教 育 費	309,931	131,723
交 通 安 全 対 策 金 特 別 交 付	700	295	公 債 費	319,315	150,975
分 担 金 及 び 金	66,789	30,632	諸 支 出 金	97	0
使 用 料 及 び 料	42,241	20,519	予 備 費	4,970	0
国 庫 支 出 金	659,632	141,444	災 害 復 旧 費	2,655	0
県 支 出 金	245,704	24,372			
財 産 収 入	7,263	3,252			
寄 附 金	50,002	15,455			
繰 入 金	510,710	140,000			
繰 越 金	35,880	163,084			
諸 収 入	33,484	4,697			
町 債	167,482	0			
合 計	3,950,544	2,133,224	合 計	3,950,544	1,578,693
収 入 率		54.0%	執 行 率		40.0%

※ただし、歳入・歳出ともに、前年度からの繰越明許費（予算額31,987千円）を含んでいます。

3. 財産の状況 (令和5年9月末現在)

土地 349,929 m ²	建物 31,135 m ²	基金・有価証券・出資金 3,329,927 千円
------------------------------	-----------------------------	-----------------------------

4. 地方債及び一時借入金の状況 (令和5年9月末現在)

(1) 一般会計債

事業別

(単位：千円)

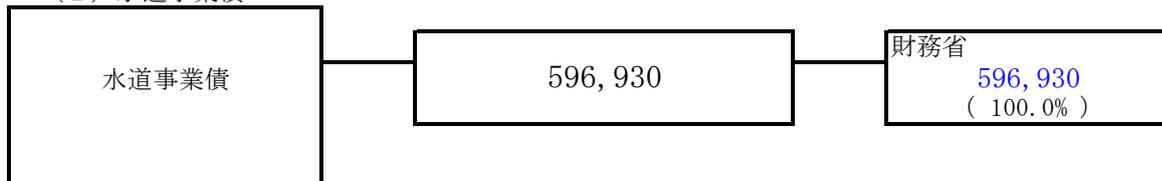
漁港施設債	町住宅債	営 業施設債	教育福祉施設債	道路施設債	体育施設債	水道施設債	防災施設債	吉富駅前周辺整備事業	農業施設債	庁舎増改築事業	その他事業債	災害復旧事業債	減税補てん債	減収補てん債	臨時財政対策債
117,993	784,651	118,748	195,334	2,888	130,061	249,646	92,307	61,190	166,409	30,600	7,751	5,388	3,928	1,276,279	
3.6%	24.2%	4.1%	6.0%	0.1%	4.0%	7.7%	2.8%	1.9%	5.1%	0.9%	0.3%	0.1%	0.1%	39.1%	

3,243,173

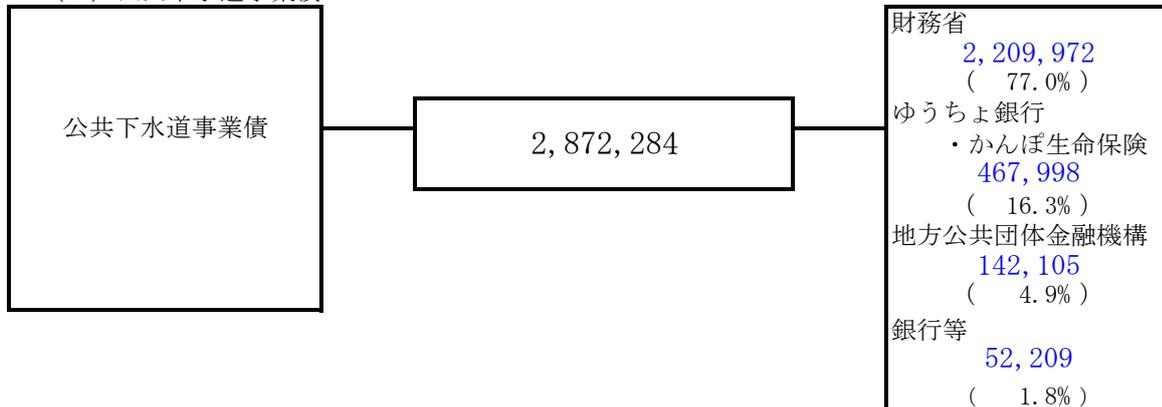
借入先別

財務省 2,146,170 (66.2)%	ゆうちょ銀行 ・かんぽ生命保険 38,844 (1.2)%	地方公共団体 金融機構 819,718 (25.3)%	銀行等 238,441 (7.4)%
-------------------------------	--	--	----------------------------

(2) 水道事業債



(3) 公共下水道事業債



5. 特別会計予算の状況

(1) 国民健康保険特別会計

(単位：千円、%)

令和4年度決算

区分	4年度	3年度 (参考)	対前年度 増減率
歳入総額	788,966	823,266	▲ 4.2
歳出総額	770,822	796,623	▲ 3.2
歳入歳出 差引額	18,144	26,643	▲ 31.9

令和5年度予算執行(9月末現在)

歳入	歳出
予算現額	814,258
収入済額	313,283
収入率	38.5
予算現額	814,258
支出済額	278,424
執行率	34.2

(2) 奨学金特別会計

令和4年度決算

区分	4年度	3年度 (参考)	対前年度 増減率
歳入総額	23,870	22,760	4.9
歳出総額	15,514	13,762	12.7
歳入歳出 差引額	8,356	8,998	▲ 7.1

令和5年度予算執行(9月末現在)

歳入	歳出
予算現額	33,788
収入済額	13,011
収入率	38.5
予算現額	33,788
支出済額	5,592
執行率	16.6

(3) 後期高齢者医療特別会計

令和4年度決算

区分	4年度	3年度 (参考)	対前年度 増減率
歳入総額	116,757	111,740	4.5
歳出総額	114,018	109,101	4.5
歳入歳出 差引額	2,739	2,639	3.8

令和5年度予算執行(9月末現在)

歳入	歳出
予算現額	123,389
収入済額	40,354
収入率	32.7
予算現額	123,389
支出済額	36,908
執行率	29.9

(4) 下水道事業会計

令和4年度決算

区分	金額
総収益	272,813
総費用	263,653
差引額	9,160
資本の収入	192,384
資本の支出	188,039

(5) 水道事業会計

令和4年度決算

区分	金額
総収益	158,024
総費用	127,709
差引額	30,315
資本の収入	36,158
資本の支出	52,034

令和5年度予算執行（9月末現在）

収入			支出		
区分	予算額	執行済額	区分	予算額	執行済額
収益の収入	289,069	162,242	収益の支出	280,156	43,447
資本の収入	301,351	22,277	資本の支出	408,797	45,618

令和5年度予算執行（9月末現在）

収入			支出		
区分	予算額	執行済額	区分	予算額	執行済額
収益の収入	160,180	69,124	収益の支出	133,630	31,838
資本の収入	265,071	25,500	資本の支出	304,529	20,803